

鳥取市身体障害者福祉協会

鳥取市身体障害者福祉協会は、手足や視覚・聴覚など身体に障害のある人たちにより発足した会です。身体障害者の福祉の向上を目的として、次のような活動をおこなっています。

■ バリアフリー化を

目指す活動

車イスの通行の妨げになる段差、視覚障害者のための点字ブロックなどを点検し、関係機関の協力を得ながら、整備・改善に取り組んでいます。

■ 体育大会

毎年、秋に行う親善体育大会は、多くの参加者でにぎわっています。旗とり競争、羽根つこゲームなど、子どもから障害者まで楽しめる親しみやすい競技を通して、障害者家族のふれあいの場となっています。

今年度初めて「クロリテイー（輪投げに類似した競技）」を取り入れたところ、大変好評でした。

■ 作品展

当協会には、工夫を凝らした魅力的な作品を手がける会員が多く、その作品は、見る人の目を引きつけて離しません。

今年度の県の身体障害者作品展では、最優秀賞に当協会会員の作品が選ばれたなど、芸術面においても優れた感性を発揮しています。

■ その他

新年の集い、一泊研修旅



まつもと まさお
会長 松本 正雄 さん

今年度初めて「クロリテイー（輪投げに類似した競技）」を取り入れたところ、大変好評でした。

鳥取市身体障害者福祉協会では、身体障害者手帳をお持ちで入会を希望される人を募集しております。もしよろしければ一緒に楽しく活動しませんか。

鳥取市身体障害者福祉協会

会長 松本 正雄

問い合わせ先 鳥取市身体障害者福祉協会事務局（さわやか会館内） ☎ 27-33338



「1日レクリエーション」を行った^{ひるぜん} 蒜山高原で